

平成 30 年度 第 1 回高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会
議事録

○日時

平成 30 年 7 月 10 日（火） 13 時 30 分～15 時 30 分

○場所

オーテピア 4 F ホール

○出席者

別紙出席者名簿のとおり

○開催内容

1 開会

県立図書館館長あいさつ

会長・副会長選出 …… 会長：加藤委員 副会長：篠森委員

議事録署名人の選出 …… 近澤委員

2 議事

(1) 「オーテピア高知図書館について」

(2) 高知県立図書館・高知市立市民図書館の平成 29 年度事業実績及び 30 年度事業計画について

3 閉会

閉会あいさつ（貞廣高知市立市民図書館館長）

○議事録

(1) 「オーテピア高知図書館について」

※委員にオーテピアを内覧いただいた後、感想及び意見を伺った。

(委員)

入口のドアの文字が小さい。視覚障害のある方や、外国人からすると思ってもよらないところが開くイメージかもしれず、危ないのではないか。

(委員)

越知町とも関連のある土佐桜を一階に置いていただけてありがたい。また、谷地森さんのところ（＝四国自然史科学研究センター）で作成されたはく製を多数置いてある点についてはあやかりたい。

図書館は、市町村関係の資料が少なかった。呼びかけていただけたら用意するようになりたい。

(委員)

開館がすごく楽しみ。科学館、プラネタリウムは混雑することと思う。順番とわかっていても子どもたちは守らなかつたりするので大変なことになるのではないかと思っ

ていたが、高校生のボランティアがいると聞いて少し安心した。高校生ボランティアへの指導の際は、より具体的に教えるようにして、見学する子どもたちのペースに巻き込まれないようにしていただきたい。

(委員)

いろいろ見せていただいて楽しかった。これからの高知の人々の未来を育てるということに力を入れている今までにはなかった施設。

子どもたちには滞在してもらおうことで、本に興味を持ってもらえそう。

ただ、キッズカウンターに座れる年代と、じゅうたんの上の年代とがあるので、親が手を引いて連れてきた子どもたちが眠ってしまったときのために、もう少し緩やかな場所がほしい。

これからオーテピアに呼び込むのは、子どもを連れてた母親になる。おはなしのへや以外にも、下に座って子どもと過ごすことができるスペースがもう少しほしいと感じた。

科学好きの子どもも増えるだろう。プラネタリウムは特によかった。

新しもの好きなので最初は多くの人が来館するので、そのときに課題が見えてくることと思う。

(委員)

今回初めてでなく二、三度来ている。書店のようなディスプレイの仕方で、利用者が興味を持つように工夫されている。図書館で一日過ごせるような空間になっている。読書のできる机や個室で今日一日図書館で調べものをする、家より図書館で読書しようかという空間になっている。障害にもいろいろあるが、事前に出した要望も多く取り入れられているので、今まで利用しなかった人が利用してくれるようになると思う。

(委員)

細かく配慮した手作り感が見える。プラネタリウムや新図書館が子どもの時にあれば、自分ももう少し興味を持ったのではないかと思った。

(委員)

細かい配慮、便利なサービス、各階特色のあるコーナーなど、過ごしやすい空間になっている。自分の学校にも近いので、年間計画の中でどの程度連れてくることのできるかなと思った。小学生の時にきっかけを作り、将来につなげていくことのできる施設である。

(委員)

声と点字の図書館は開放的。多くの声を集めた結果と思った。「静かに別室で」的などころはあるが、開放的なのはよかった。来館者が安定すればいいが調べもの相談を希望する人がどこに並ぶのかが気になった。4番目の人をどうするか。効率的にやるとなると銀行のように番号方式になるが図書館にはなじまない。レファレンスがなかなか済まないということが予想されるので、交通整理をお願いしたい。

二週間後に開館するが、県民性からして一週間以内にみんなくるという感じではな

いか。帯屋町に来たら、とりあえず館内へ入って上から下まで見るといった人は何千人もいるだろう。そういった点で七、八月はかなり苦労があると思う。

(委員)

中の橋側から入ってきたから来たが、看板はつけるのか？ (→事務局：開館までに設置するとその場で回答)。

一日過ごすとなるとやはり食べ物となるので、利用者としては食事のできるスペースがほしいのでは。外のスペースに食事のできるテーブル・イスなど置いてはどうか。飲み物だけで一日は過ごせないなので、お弁当を持ってきてということができるスペースがある。近隣の飲食店を紹介するという手もある。図書館から発信が無理なら、地元の学校が紹介するとかはどうか。

ここまで出た質問について、事務局からコメントがあれば。

(事務局)

高知大の図書館の前にもパラソルの付いた机とイスが設置されている。同様の物を多目的広場に3つ入れるようにしている。納期は8月でゴミ箱も一緒に置くように考えている。

(事務局)

一階の休憩コーナーには、まだテーブルなどが入っていないのでイメージしにくいかもしれないが、近くで買ったものも持ち込んで飲食できるスペースとなっている。

15時30分 協議終了

平成30年度 第1回 高知県立図書館協議会・高知市立市民図書館協議会出席者名簿

平成30年7月10日(火)

オーテピア 4階ホール

| 区分 | 所属等 | 職名 | 氏名 |
|--------------|-----------------------------|----------------------|-------|
| 委員 | 高知県学校図書館協議会 高知市立第四小学校 | 会長 校長 | 近澤 玲子 |
| | 高知市朝倉ふれあいセンター | センター長 | 秋森 眞五 |
| | 高知市青少年育成協議会 | 理事 | 西尾 敦子 |
| | 越知町教育委員会 | 教育長 | 山中 弘孝 |
| | 高知県社会教育委員会 | 元委員 | 貞岡 美樹 |
| | 特定非営利活動法人カンガルーの会 | 理事 | 前野 當子 |
| | 高知大学 | 特任シニアプロフェッサー | 加藤 勉 |
| | 高知工科大学附属情報図書館 高知工科大学情報学群 | 館長 教授 | 篠森 敬三 |
| | 特定非営利活動法人 高知市身体障害者連合会 | 会長 | 中屋 圭二 |
| 事務局 | 高知県立図書館 | 館長 | 渡辺 憲弘 |
| | | 図書館副館長 | 上岡 和代 |
| | | 専門企画員(司書育成・サービス推進担当) | 山重 壮一 |
| | | 企画調整課長兼チーフ(企画調整担当) | 岡村 祐人 |
| | | チーフ(総務担当) | 森本 由香 |
| | | チーフ(図書利用担当) | 谷岡 祥子 |
| | | チーフ(支援協力担当) | 尾形 千晶 |
| | | 企画調整課 司書 | 上岡 真土 |
| | | 企画調整課 主幹 | 岩原 美智 |
| | | 企画調整課 主査 | 高橋 春菜 |
| | | 企画調整課 司書 | 鈴木 章生 |
| | | 企画調整課 司書 | 土居 優奈 |
| | 高知市民図書館 | 館長 | 貞廣 岳士 |
| | | 副館長 | 高石 敏子 |
| | | 利用担当管理主幹 | 武井 一仁 |
| | | 図書利用担当係長事務取扱 | 弘瀬 聖子 |
| | | 図書利用担当係長 | 西内 久代 |
| | | 資料管理担当係長事務取扱 | 伊藤 真樹 |
| | | 管理担当係長 | 弘瀬 友也 |
| | 高知県 新図書館整備課 | 課長 | 国則 勝英 |
| チーフ | | 西森 美恵子 | |
| 高知市 図書館・科学館課 | 課長 | 小新 貴士 | |